

Discover Digital: Wiley Journal Backfiles

Wileyのバックファイルは、3世紀にわたる科学研究の成果を1,800万ページ以上、900以上のタイトルにわたって収録しています。科学、技術、医学、ビジネス、人文科学、社会科学の全分野を網羅し、創刊号や、18世紀にまで遡るジャーナルも含まれています。

バックファイルには、各分野で著名なジャーナルやジャーナル創刊時の論文が多数収録されており、タイトルの約半分は学協会や専門職学会のために出版されたものです。

研究コミュニティと過去のコンテンツをつなぐ

図書館員がバックファイルのような古いコンテンツへのアクセスを提供する目的は何でしょうか？購入するバックファイルを選ぶ際、何を考慮しているのでしょうか？

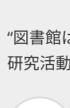
APAC地域の図書館員が、教員や研究者のニーズに沿ったオンラインリソースを戦略的に選択し、機関が研究目標を達成するサポート的役割や、バックファイル購入の正当性をどのように測っているかをご紹介します。



図書館としての戦略的目標:

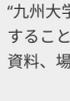
図書館として、大学の研究目標をどのようにサポートしていますか？

“本館は、主に研究と教育の支援に重点を置いています。教員、研究者、学生が主な電子リソースの需要は学術雑誌であり、図書館は目標達成のため、研究ニーズに合ったリソースを的確に揃えるよう努めています。”



Chia-Chi Chen氏、
National Chung Hsing University、デジタル・リソース・ライブラリアン

“図書館は、教員の研究目的の達成に役立つ厳選したオンラインリソースを導入し、教員たちの研究活動をサポートしています。”



大学学術図書館員、韓国

“九州大学では、基盤研究から先端研究まで幅広く研究を展開し、社会的課題の解決に貢献することを目標としています。図書館は、それらの研究活動を支える学術情報基盤として、資料、場、人的リソースを提供します。”



九州大学附属図書館、eリソース課

“本大学の図書館は、研究サイクルの各段階において、以下のような形で研究者をサポートしています。 1) 図書館のコレクションとサービス、 2) 学術研究の知名度と影響力の向上、 3) 大学の優れた研究の促進、など”

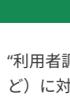


Joanna Pong氏、
City University 図書館、コレクション開発・管理、責任者



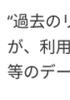
大学では、図書館利用者から過去の研究やリソースに対する強い要求をどのくらいの頻度で受け取りますか？

“特定の分野では古い研究の需要が高いです。”



Chia-Chi Chen氏、
National Chung Hsing University、デジタル・リソース・ライブラリアン

“利用者調査と利用統計によると、現在の購読に含まれていない古い研究データ（1990年代など）に対する継続的な需要があります。”



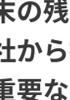
大学学術図書館員、韓国

“過去のリソースに対して、利用者から直接的に強い要求を受け取る機会はあまりありませんが、利用統計における拒否件数、ILL（インターライブラリーローン）における取り寄せ件数等のデータを、利用者からの間接的な要求として受け止めています。”



九州大学附属図書館、eリソース課

“人文科学系の研究者は、ビジネス系、理学系、工学系の研究者に比べて、古い研究・資料に対する需要が高い傾向にあります。利用者からの要求が高いわけではありませんが、当館ではアクセス拒否率を調べ、利用者のニーズを検討しています。”



Joanna Pong氏、
City University 図書館、コレクション開発・管理、責任者



年度末の残予算でコンテンツ購入を検討される場合、さまざまな出版社から提案されるバックファイルの購入を決定、選択するための最も重要な要因は何ですか？

“検討する際、各分野の利用ニーズによって異なります。例えば、農業科学、食品科学、人文科学、基礎科学文献のような分野は、半減期が長く、古いデータに対する継続的な需要があります。”



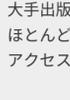
Chia-Chi Chen氏、
National Chung Hsing University、デジタル・リソース・ライブラリアン

“図書館がバックファイル購入時に考慮する点は、アクセス拒否データ、利用者の需要（利用状況）、予算の状況、当機関の学術的な強みなどです。”



大学学術図書館員、韓国

“各ジャーナルの導入済みクライアントファイルの利用状況と、未導入部分の拒否状況を考慮します。当該バックファイルの価格（割引キャンペーン等）も購入を決定するうえでは重要な要因です。”



九州大学附属図書館、eリソース課

“通常、年度末近くに予算ができたときにデジタルバックファイルを購入しています。本館にとって物理的なスペースは非常に貴重なので、何年も印刷物を所蔵しているタイトルやアクセス拒否率の高いタイトルを選んで購入します。購入するバックファイルタイトルを特定した後、大手出版社に見積もり依頼のメールを送ります。Wiley社はいつも迅速に対応してくれます。ほとんどの場合、我々が購入するバックファイルタイトルを特定準備をする前に、Wileyは我々にアクセス拒否率に関する情報を送り、購入選択の推薦タイトルを提供してくれています。”



Joanna Pong氏、
City University Library、コレクション開発・管理、責任者



バックファイルのROIを評価するために、どのような指標を用いていますか？

“その後の利用状況を継続的に評価し、購入の有効性を検証しています。”



Chia-Chi Chen氏、
National Chung Hsing University、デジタル・リソース・ライブラリアン

“利用状況と、アクセス単価 (CPA)を指標としています。”



大学学術図書館員、韓国

“価格とアクセス拒否件数を参考に導入の妥当性を検討します。”



九州大学附属図書館 eリソース課



他の図書館員へバックファイルをお勧めしますか？

“はい、勧めます。購買計画が柔軟だからです。1年後の利用実績に基づいて導入目標を決めることが可能で、本学の実際のニーズに合致しています。”



Chia-Chi Chen氏、
National Chung Hsing University、デジタル・リソース・ライブラリアン

“はい、推薦します。”



大学学術図書館員、韓国



大学において過去の研究やリソースの維持管理について、何か今後のプランはありますか？

“予算が許す限り、関連する統計やユーザーのニーズに基づき、需要の高いリソースの購入検討を続けます。”



Chia-Chi Chen氏、
National Chung Hsing University、デジタル・リソース・ライブラリアン

“スムーズなユーザーエクスペリエンスを備えた安定した学術情報システムを維持する予算を確保し、また、教員のニーズに基づいた研究リソースコレクションを向上したいと考えています。”



大学学術図書館員、韓国

バックファイルに関する詳細は、[こちら](#)をご覧ください。
バックファイルに関するお問い合わせは、弊社担当者、
または libraryapac@wiley.com まで。

WILEY